

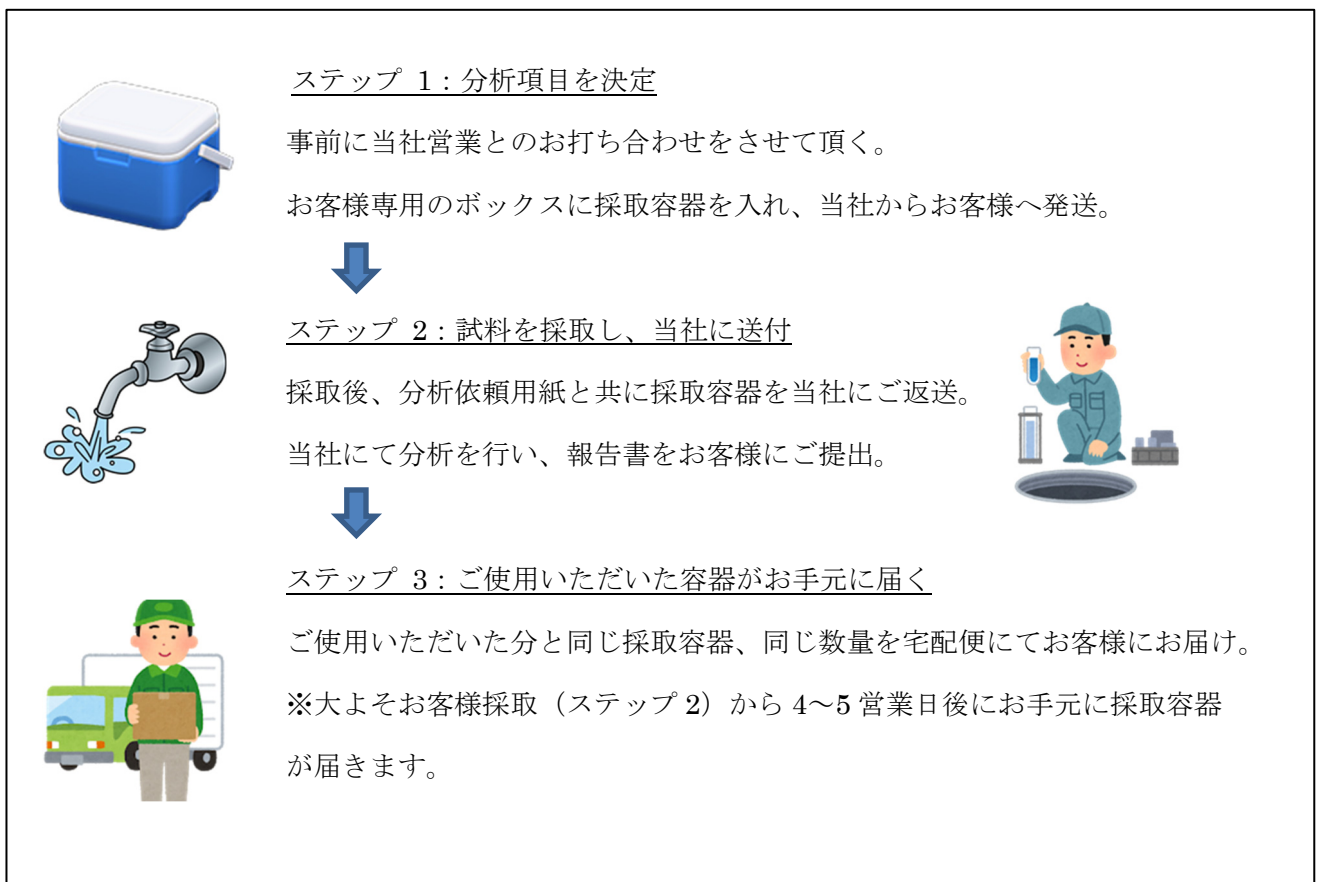
必要な採取容器を、いつも手元に置いておきたい！！

－ 採取容器らくらくストック便のご提案 －

このような事は、ありませんか？

- ・複数の物件を管理し、現場の状況により急に分析が発生してしまう。
- ・いざ採取しようと思ったら、手元に容器がない

そのようなお客様の声にお応えするために、「採取容器らくらくストック便」のサービスをご提案致します。ご提案の流れは、以下のようになります。



メンテナンスや管理を行う物件を複数管理する貯水槽清掃会社様や、設備管理会社様等の分析項目（採取容器）がいつも同じ、お客様などにご好評を頂いております。

また、採取容器と共に採取場所、試料名を記入した分析依頼用紙やラベルの同封*も行っております。

※当社ナイツプロポーサルNo.P-00191「依頼時に手間と感じたことはありませんか？」参照

詳しくは当社 業務管理部 山田、森岡（フリーダイヤル0120-01-2590 内線276、233）までお気軽にお問い合わせ下さい。

